静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者 2025年5月~2025年6月に人工肛門部結腸がんに対し、腹壁よび人工肛門再造設術を受けられた患者さん	四连师(15)
1/0) 川界調覧ター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	\生=凡 <i>/</i> に/一
② 研究課題名 ストーマ部巨大腫瘍の有茎皮弁による腹壁再建術およびストーマ再	
対し術前シミュレーションが奏功し術後のストーマ管理が良好である。 対し術前シミュレーションが奏功し術後のストーマ管理が良好である。	つに一事
例	
③実施予定期間 倫理審査委員会承認日 ~ 2025 年 12 月	
④実施機関 静岡がんセンター	
⑤研究代表者 氏名 北島賢三 所属 静岡県立静岡がんセンター 7 西病棟	
⑥当院の研究代表者 氏名 北島賢三 所属 静岡県立静岡がんセンター 7 西病棟	
⑦使用する検体・データ カルテの手術記録や診療記録	
⑧他機関への提供 無	
③提供先の責任者 氏名 所属	
⑩目的本研究は、ダブルストーマ造設および腹壁再建を伴う複雑なストー	マ再造設
術において、術前に医師(大腸外科医・形成外科医)と皮膚・排泄ケア認定	
看護師が連携し、ストーマサイトマーキングや装具選定などの術前準備を行	
ったことが、術後のストーマ管理上のトラブル回避および良好な創部管理に	
どのように寄与したかを明らかにすることを目的とする。	
⑪方法 過去の診療記録を参照し、一般的なストーマ造設術と本症例との異	なる点に
ついて比較し、ストーマトラブルの回避に効果を及ぼした可能性のあるもの	
を抽出し考察する。	
(1) 倫理審査 倫理審査委員会承認日 2025 年 9 月 8	В
③公表 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。	
(4)プライバシー 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。	
⑮知的財産権 知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取	
り扱います。	
16利益相反 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありま	せん。
⑪資料の参照 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡	ください。
(18)問い合わせ 連絡先 臨床研究事務局 電話 055-989-5222 (内線 337)	9)
事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。	
後日、あらためて研究者より直接回答いたします。	

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。